

AMERICAN AUDIO

UCD-100

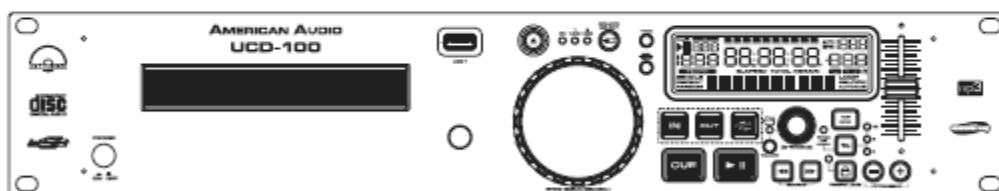
CD/USB MP3 PLAYER

seamless loop

mp3

digital

ANTI-SHOCK



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はAMERICAN AUDIO UCD-100 をご購入いただき、誠に有難うございます。

UCD-100 は、最高のフレキシビリティと優れた音質、そして直観的な操作性を兼ね備えたDJ 用シングルCD プレーヤーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

1. 梱包を開き、破損や欠品がないか確認してください。異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないでください。
3. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかからないようご注意ください。
4. 定格電圧AC100V-120V、50/60Hz にてご使用ください。
5. 電源ケーブルは機材への挟み込み等、無理な力が加わらないようご注意ください。

万一、本製品に異常や故障が生じた場合はお手数ですが販売店にご連絡ください。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

セットアップ

1. 付属品

- ・ ステレオRCA ピンケーブル
- ・ 電源ケーブル

2. 本体の設置

- ・ 平らな場所、またはラックマウントケースに設置してください。
- ・ 本体は通気性の良い場所に設置してください。高温、多湿な場所や、直射日光は避けてください。
- ・ 電波の干渉を防ぐため、テレビやチューナー等から離れた場所でご使用ください。

3. 接続

- ・ 電気による損壊を防ぐため、電源コネクターは最後に接続してください。
- ・ ミキサーへ接続する際は、UCD-100 の出力端子とミキサーのライン入力端子を付属のRCAケーブルで接続してください。

商品の特徴

- ・ ジョグホイールピッチベンド
- ・ シングル／連続再生
- ・ セレクタブルタイムディスプレイ
- ・ オートキュー
- ・ ピッチコントロール&ベンド（±4%、8%、16%、100%）※1
- ・ デュアルUSB スロット
- ・ 8 タイムオーバーサンプリング
- ・ 60 秒転送プロテクション※2
- ・ ピッチディスプレイ
- ・ CD、CD-R メディア対応
- ・ シングルモードでのリピート機能
- ・ 4 スピードサーチ
- ・ データベースビルダー

□ 1 : MP3 再生時のピッチ調整幅は最大±16%

□ 2 : CD トレイが 60 秒後にクローズします

SD カードと USB メモリ

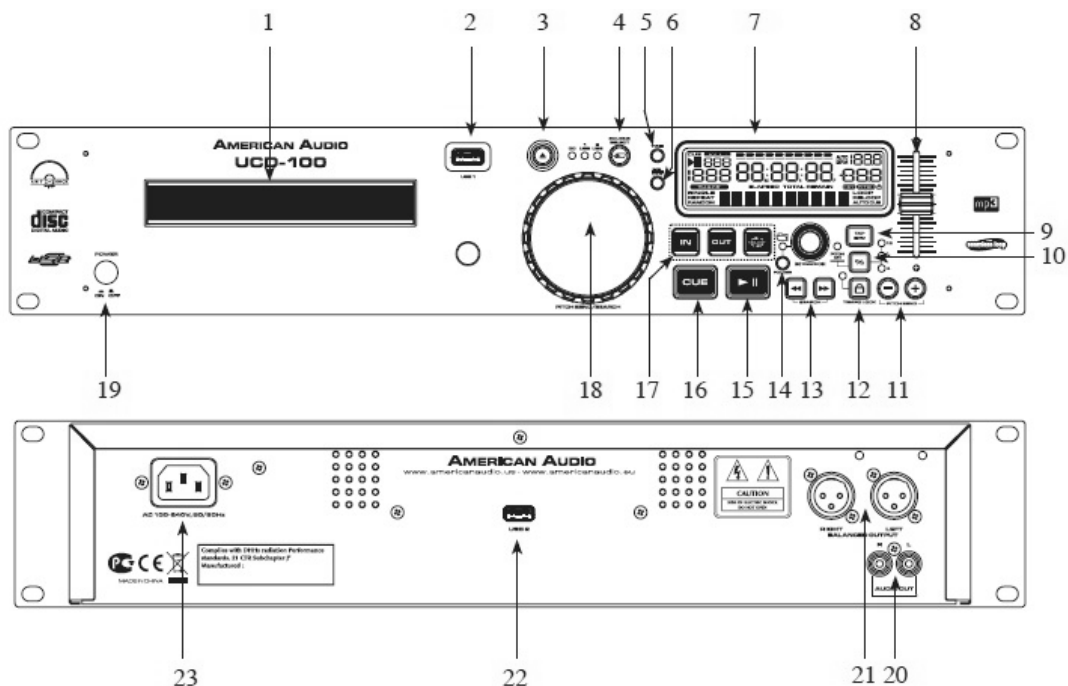
SD カードについて

- ・ ご使用のSD カードにはMP3 以外のファイルを保存しないでください。
- ・ UCD-100は、最大32GBのSDカードが読み込めます。
- ・ 128kbps 以上の高音質MP3ファイルには、ハイスピードSD カードのご使用をお勧めします。

USB メモリについて

- ・ USB メモリにはMP3 以外のファイルを保存しないでください。
- ・ USB SD カードリーダーを介してSD カードを使用した場合、SD カードを抜く前に必ずUSB SD カードリーダーを先に抜いてください。
- ・ USB メモリは、FAT/FAT32 フォーマットのみ対応します。

基本的な機能と操作（リモートユニット）



1 DRIVE トランスポートトレイ

CD の出し入れを行うトレイです。このトレイはOPEN/CLOSEボタンを押すことで開閉します。電源がOFF の状態で、このトレイの開閉を行わないでください。

2 USBポート

USB の差し込み口です。USB スティックやUSB SD カードリーダー、その他USB 機器との接続に使用できます。

3 ディスクトレイ (OPEN/CLOSE)

ディスクトレイの開閉ボタンです。ディスクが入っている場合、ポーズ状態、もしくはキューモード以外では、トレイは開きません。

4 SOURCE SELECTOR

このボタンを押すことで、再生の音源をCD プレーヤー、USB1、USB2 から選択します。

5 TIMEボタン

ディスプレイに表示されタイムを変更します。タイムは経過時間、残り時間、ディスクのトータル残り時間を表示させることができます。ディスクのトータル残り時間は一般的なCDのみに対応しています。

6. SGL/CTN

再生モードをシングルとコンテニューに切り替えます。シングルモードでは1つの楽曲を演奏した後、キューモードに戻ります。コンテニューモードでは複数の楽曲を連続して再生します。

7. リキッドクリスタルディスプレイ (LCD)

高画質LCD にはプレイ、ポーズ、キューなどの情報が、状況に応じて表示されます。

8. PITCHスライダー

再生ピッチを±100%の間で調整します。一度調整したピッチは、音源が取り出された後も記憶されるため、他の音源を使用した際にも適用されます。調整するピッチの量はLCD に表示されます。

9. TAP/BPM ボタン

BPM をマニュアルまたはオートに切り替えます。マニュアルモードを使用する場合は、楽曲のビートに合わせてこのボタンを押してください。

10. PITCH BUTTON/PITCH PERCENTAGE SELECTOR

ピッチ機能のON/OFF の切り替えと、ピッチの割合を選択する際に使用します。ピッチの割合は4%、8%、16%、100%から選択できます。ピッチスライダーを起動させるには、このボタンを3 秒以上押してください。

11. PITCH BEND ボタン

(-)PITCH BEND : ピッチ機能がON のとき、ピッチスピードを一時的に遅くします。この機能により、2 曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すと、ピッチスライダーで設定したピッチに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大-100%になります。

(+)PITCH BEND : ピッチ機能がON のとき、ピッチスピードを一時的に早くします。この機能により、2 曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すと、ピッチスライダーで設定したビートに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大+100%になります。

12. TEMPO LOCK FUNCTIONボタン

テンポロック機能のON/OFF を切り替えます。この機能がON のとき、ピッチスライダーを使用することで、楽曲のキー（ピッチ）を変えことなく、再生スピードの変更が可能となります。テンポロック機能がOFFのとき、ピッチを上げると音源のキーが高くなりピッチを下げるとキーが低くなります。

13. SEARCH ボタン

◀◀ 巻戻し：楽曲の前半に移動します

▶▶ 早送り：楽曲の後半に移動します

14. FOLDER/TRACK ボタン

フォルダまたは楽曲の選択に使用します。FOLDER BOTTON のLED が点灯している場合、本体はFOLDER サーチモードになっています。リピート機能ON/OFF を切り替える場合は、FOLDER ボタンを2 秒以上押してください。

リピートON：選択されたフォルダの全楽曲が繰り返し再生されます。

リピートOFF：本体内の楽曲がノーマルモードで再生されます。

シングルリピート：演奏中の楽曲が繰り返し再生されます。

15. PLAY/PUSE ボタン

このボタンを押すと、楽曲の再生時にはポーズがかかり、ポーズ時には再生が始まります。再生時は緑のLED が点灯し、ポーズ時には緑のLED が点滅します。

16. CUEボタン

再生時にこのボタンを押すと、再生がポーズされ、最後にセットしたキューポイントに戻ります。キューモード時は赤のCUE ボタンLED が点灯し、キューポイントが設定されるたびにこのLED が点滅します。

17. IN, OUT & RELOOPボタン

IN ボタン：楽曲を停止することなくキューポイントを設定することができます。また、ループ時のスタートポイントの設定時にも使用します。

OUT ボタン：ループのエンドポイントを設定します。

RELOOP ボタン：ループが設定された状態でループモードではない場合、このボタンを押すことで、ループモードに戻ることができます。ループモードを終了するには、OUTボタンを押してください。

18. JOG WHEEL

ジョグホイールは、ポーズ時またはキューモードの場合、キューポイントの設定や、スターティングポイントの呼び出しに使用できます。再生時には、一時的なピッチベンドとして使用できます。ジョグホイールを時計回りに回すとピッチスピードが最大100%までアップし、反対側に回すことでピッチスピードが最大-100%までダウンします。また、スクラッチエフェクトとして使用することも可能です。

19. POWER スイッチ

本体の主電源スイッチです。電源がONになると、スイッチ上部のLED が赤く点灯します。

20. AUDIO OUT L&R

アナログのモノラル信号を出力する端子です。赤の端子が右側、白の端子が左側の信号を出力します。

21. BALANCED OUTPUT

XLRバランス端子用の出力です。アンプや他のオーディオ機器に接続する際に使用します。

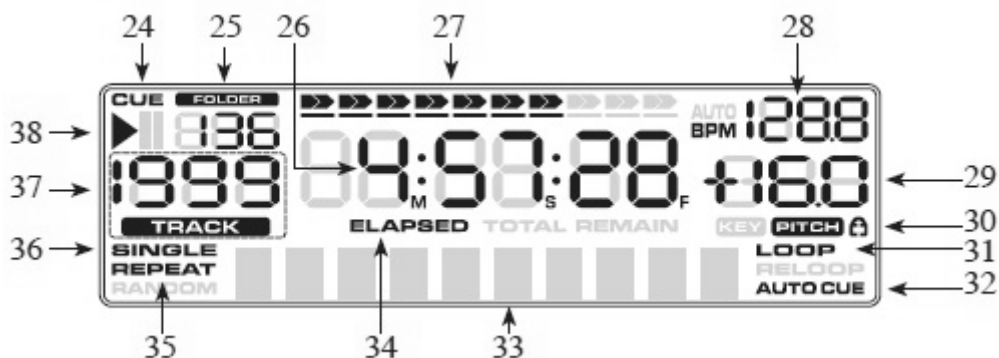
22. USB ポート

USB の差し込み口です。USB スティックやUSB SD カードリーダー、その他外部機器との接続などに使用できます。

23. POWER コネクター

電源ケーブルのコネクターです。付属の電源ケーブルをご使用ください。他のケーブルを使用した場合、本体に深刻な損傷を及ぼす恐れがあります。

リキッドクリスタルディスプレイ(LCD)



24. キューインジケータ

キューモードがON の場合、このインジケータが点灯します。キューポイントが新しく設定されるたびに、このインジケータが点滅します。

25. フォルダディスプレイ

選択したフォルダを表示します。

26. TIME メーター

現在のMinute (分)、Second (秒)、Frame を表示します。また、経過時間や残り時間、楽曲全体やCD 全体の残り時間も表示されます。表示される時間は設定によって変化し、その上部には残り時間や楽曲名も表示されます。

27. TIME BAR インジケータ

TIME メーターで設定された時間を表示します。このインジケータの長さはREMAIN、ELAPSED、TOTAL REMAIN などの設定によって変化します。

28. BPM メーター

現在の楽曲のBPM を表示します。

29. PITCH メーター

ピッチスライダーによって割り当てられた再生の、ピッチの割合を表示します。ピッチスライダーの位置に関わらず、メーターが” 0” を示す場合は、ピッチ機能がOFFの状態です。

30. TEMPO LOCK

TEMPO ロック機能がON になっていることを示します。

31. LOOP/RELOOP インジケータ

ループの開始が準備されている場合、LOOP インジケータが表示されます。ループが設定されていると、RELOOP インジケータが表示されます。

32. AUTO CUE

オートキューがON またはOFF の状態であることを示します。SGL/CTN ボタンを1 秒以上押すことで、オートキューのON/OFF を切り替えます。オートキューでは、楽曲の開始部分にキューポイントが設定されます。

33. CHARACTER DISPLAY

CD やMP3 などの音源に、ID3 タグの互換テキストデータが含まれる場合、楽曲やフォルダの名前が表示されます。※日本語表示には対応しておりません。

34. TOTAL/REMAIN/ELAPSED インジケータ

LCD ディスプレイにTOTAL REMAIN が表示されている場合、TIME メーターはディスクの総残り時間を表示します。ELAPSED が表示されている場合は、現在の楽曲の残り時間が表示されます。

35. REPEAT インジケータ

リピートモードがON の場合、この表示が点灯し、選択したフォルダ内の楽曲が繰り返し演奏されます。リピートモードのON/OFF は、FOLDER ボタンを2 秒以上長押しすることで切り替わります。

36. SINGLE インジケータ

シングルプレイモードがON の場合、この表示が点灯し、楽曲を1 曲演奏してキューモードに戻ります。この表示が点灯していない場合は、コンティニューモードとなります。

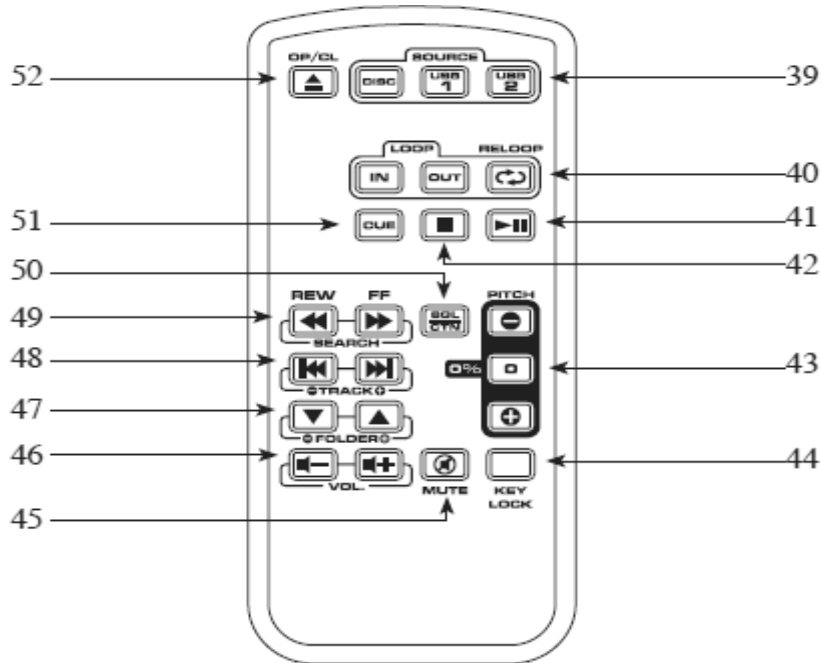
37. TRACK インジケータ

現在の楽曲を表示します。表示の数値は、選択中または演奏中、ポーズ、キューモードが指定されている楽曲を示しています。

38. PLAY インジケータ

本体が再生モードになっている場合、この表示が点灯します。

リモコン



39. SOURCE SELECTOR

このボタンを押すことで、再生の音源をCD プレーヤー、USB1、USB2 から選択します。

40. IN, OUT & RELOOPボタン

IN ボタン：楽曲を停止することなくキューポイントを設定することができます。また、ループ時のスタートポイントの設定時にも使用します。

OUT ボタン：ループのエンドポイントを設定します。

RELOOP ボタン：ループが設定された状態でループモードではない場合、このボタンを押すことで、ループモードに戻ることができます。ループモードを終了するには、OUTボタンを押してください。

41. PLAY/PUSE ボタン

このボタンを押すと、楽曲の再生時にはポーズがかかり、ポーズ時には再生が始まります。再生時は緑のLED が点灯し、ポーズ時には緑のLED が点滅します。

42. STOPボタン

このボタンを押すと、再生中の楽曲が止まります。

43. PITCH PERCENTAGE&PITCH BEND ボタン

(-)PITCH BEND : ピッチ機能がONの時、ピッチスピードを一時的に遅くします。この機能により2 曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すとピッチスライダーで設定したピッチに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大-100% になります。

(+)PITCH BEND : ピッチ機能がONの時、ピッチスピードを一時的に早くします。この機能により2 曲のビートのズレを微調整することができます。ボタンを離すとピッチスライダーで設定したビートに戻ります。また、ボタンを押したままの状態では、ピッチは最大+100% になります。

44. KEY LOCKボタン

テンポロック機能のON/OFF を切り替えます。この機能がON の時、ピッチスライダーを使用することで楽曲のキー（ピッチ）を変えることなく、再生スピードの変更が可能になります。テンポロック機能がOFF のとき、ピッチを上げると音源のキーが高くなり、ピッチを下げるとキーが低くなります。

45. MUTEボタン

このボタンを押すとミュート機能が使えます。

46. VOLUME CONTROLボタン

このボタンを押すと音量の調整が出来ます。

47. FOLDER SEARCHボタン

このボタンを押すとMP3ディスクや、USBデバイス上のフォルダをスクロールする事が出来ます。

48. TRACK SEARCHボタン

このボタンを押すと次の曲や前の曲に変更する事が出来ます。

49. SEARCHボタン

このボタンを押すと楽曲の前半や後半に移動する事が出来ます。

50. SGL/CTN

再生モードをシングルとコンテニューに切り替えます。シングルモードでは1つの楽曲を演奏した後、キューモードに戻ります。コンテニューモードでは複数の楽曲を連続して再生します。

51. CUEボタン

再生時にこのボタンを押すと、再生がポーズされ、最後にセットしたキューポイントに戻ります。キューモード時は赤のCUE ボタンLED が点灯し、キューポイントが設定されるたびにこのLED が点滅します。

52. ディスクトレイ (OPEN/CLOSE)

ディスクトレイの開閉ボタンです。ディスクが入っている場合、ポーズ状態、もしくはキューモード以外では、トレイは開きません。

内部メニュー

TIME ボタンを 3 秒以上押すことで、内部メニューに移行します。

TRACK ノブを回してメニューを選択し、ノブを押すと関連のサブメニューが表示されます。さらに TRACK ノブを回してサブメニューを選択し、TIME ボタンを押すことで設定を記録できます。

1. Playlist Normal / Title / Artist / Album / Genre

通常、USB デバイスを読み込む際はフォルダ名、ファイル名の順番で表示されます。また、タイトルやアーティスト、アルバム、ジャンルなどの情報はデータベースファイルを元に、アルファベット順に表示されます。MP3 ファイルに新たなファイルが作成された場合、各情報を入力した新たなデータベースが必要になります。

2. Sleep Time No sleep、5~120 min

プレーヤーがスリープモードに入るまでの時間を設定します。スリープモードに入ると、LCD には” SLEEP” または” ZZZZZ” と表示されます。

3. Line Setup MODE = 1~3 (Line mode)

Dis = 0.5~12.0 sec. (ライン名 start/stop 時間調整)

Run = 50~2000 msec. (ライン名 move 時間調整)

4. Bit rate-Display ON/OFF

MP3 ファイルのビットレイトを表示します。

5. Version CON:XX (Control version)

DSP:XX (DSP バージョン)

SER:XX (Servo バージョン)

ファームウェアのバージョンを表示します。

6. Load Default

TRACK ノブを押して load のデフォルトをします。(LCD には” Load OK” と表示されます)

ファームウェアバージョン以外の設定をすべて初期化します。

7. Exit & Save

変更を加えた設定を保存し、次回に電源を入れた際に復元することができます。設定を保存していない場合は、前回保存した設定を復元します。TRACK ノブを押すことで、どのモードからも設定の保存、解除が可能です。

SAVE（保存）： ピッチ ON/OFF、ピッチレンジ、SGL/CTN、オートキュー、TIME モード、KEY LOCK、SENSITIVITY、DISPLAY/SCROLL TIME/JOG モード

DEFAULTS（デフォルト）： ピッチ(ON)、ピッチレンジ(8%)、プレイモード(CTN)、オートキュー(ON)、TIME モード(REMAIN)、KEY LOCK(OFF)、SENSITIVITY(0)、BIT RATE(Disp.ON)、リピートモード(OFF)、プレイリスト(NORMAL)、スリープタイム(15min)、LINE セットアップ(model 1)、ディスプレイ(1 sec)、RUN タイム(150msec)

基本的な操作

1. ディスクトレイの開閉

ディスクトレイの開閉は電気式のため、本体の電源が入っている状態でのみ可能です。OPEN/CLOSE ボタンを押すことでディスクトレイが開閉します。ディスクトレイが開いている際にPLAY/PAUSE ボタンを押すと、トレイが自動的に閉まり、トレイ上にCD がある場合はそのCD を再生します。トレイは60 秒経過すると自動的に閉まります。再生途中でトレイを開けることはできません。トレイを開ける場合は、停止してから、OPEN/CLOSE ボタンを押してください。

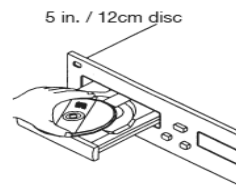


Figure 8
5 in. / 12cm disc

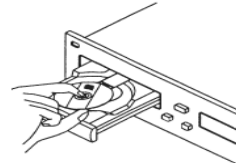


Figure 9
3 in. / 8cm disc

2. ディスクの挿入

UCD-200 は8cm、12cm のCD両方に対応しています。8cm のCDを挿入する際は、トレイ上の内側の枠に合わせてCD を乗せてください。12cm のCD は、トレイ上の外側の枠に合わせてCD を乗せてください。

※本体の損傷につながる恐れがありますので、下記の注意事項を守ってください。

- ・ ディスクトレイにはCD 以外の異物を乗せないでください。
- ・ CD を同時に2 枚以上挿入しないでください。
- ・ 電源が入っていない状態で、トレイの開閉をしないでください。

3. USB デバイスの接続／取り外し

UCD-200 は最大32GB のSDHC カードに対応しています。対応するファイルのフォーマットはMP3 のみです。USB スティックやUSB カードリーダー、その他USB 機器を接続する際は、USBコネクタへゆっくと差し込んでください。USB機器を取り外す際は、再生を停止し、USB コネクタを引き抜いてください。再生中は絶対にUSB を引き抜かないようにご注意ください。

4. 音源の選択

SOURCE SELECTOR ボタンを押すことで、CD Player 1（または2）、USB port 1、USB port 2 から音源を選択することができます。選択された音源の、LEDが点灯します。音源の変更は、ポーズの状態でのみ可能です。

5. 楽曲の選択

再生したい楽曲を選択するには、TRACKノブを使用します。ノブを回すことで楽曲を素早く選択することができます。再生中にTRACK ノブを回し、他の楽曲を選択した際は、楽曲の検索が終わり次第、再生を開始します。

6. 再生の開始、ポーズ、停止

PLAY/PAUSE ボタンを押すと、再生を開始します。再生が開始された場所はキューポイントとして自動的に本体に保存されます。再生中にキューボタンを押すことでキューポイントに戻ることができます。演奏中にPLAY/PAUSEボタンを押すと、演奏が一時停止され、もう一度ボタンを押すと再生を再開します。また、再生を停止するには、下記の2通りの方法があります。

- (1) 再生中にPLAY/PAUSE ボタンを押して一時停止する。
- (2) 再生中にキューボタンを押して、キューポイントに戻る。

7. キューポイントの設定

キューポイントは、曲の再生中に IN ボタンを押すことで、再生を停止することなくポイントを設定でき、再生中に CUE ボタンを押すと IN ボタンで設定した場所に戻り、再生されます。

8. TIME ディスプレイとTIME バーの変更

TIME の表示モードにはElapsed(経過時間)、Remain(残り時間)、Total Remain(総残り時間)の3種類があります。通常の再生中にTIME ボタンを押すことで、LCDに表示されるTIMEが変更されます。

- (1) TOTAL REMAIN : 現在のCDの総残り時間です。
- (2) REMAIN : 現在の楽曲の残り時間です。
- (3) ELAPSED : 現在の楽曲の経過時間です。

9. ピッチの調整

再生の速度とピッチを調整します。ピッチベンドによる一時的なピッチ調整ではなく、継続的に再生のピッチを調整します。ピッチスライダーを使用してのピッチ調整は、±100%まで可能です。スライダーを上部に移動させるとピッチが下がり、下部に移動させるとピッチが上がります。

ピッチスライダーを使用した調整

ピッチ機能がONのとき、ピッチスライダーを動かしてピッチの調整を行うことができます。ピッチの割合は±4%、8%、16%、100%から選択できます。

その他の数値を選択する場合は、PITCH ON/OFFボタンを押した後、任意の数値を%ボタンで選択します。

%ボタンのLEDは、4%で赤、8%で黄、16%で橙、100%ですべてのLEDが点灯します。

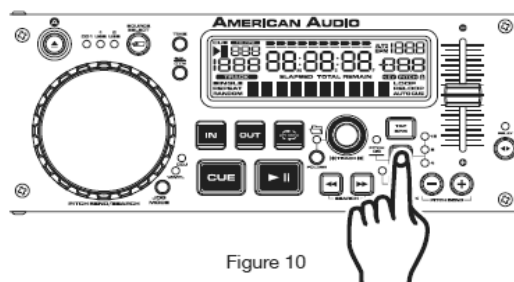


Figure 10

ピッチスライダーの起動

ピッチスライダーを起動するには、ピッチ機能をONにします。PITCHボタンを押し、ピッチ機能をONにすると、LEDが点灯します。ピッチ機能がOFFの状態では、ピッチスライダーは機能しません。

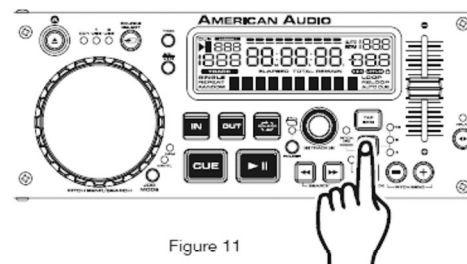


Figure 11

ピッチスライダーの使用

ピッチスライダーは、スライダーを上下に動かして使用します。スライダーを+側に下げるとピッチが上がり、スライダーを一側に上げるとピッチが下がります。

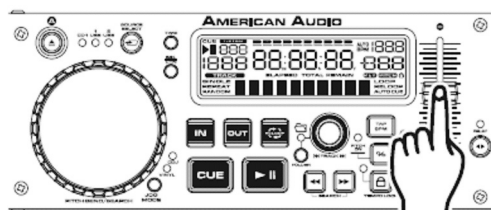


Figure 12

10. ピッチベンド

一時的に再生スピードを調整します。この機能は PITCH BEND ボタンを押すか、もしくはジョグホイールを回すかの、二通りの操作方法があります。ピッチベンドの最大調整幅は± 16%です。ピッチベンドは、ピッチスライダの設定と連動して機能します。

PITCH BEND ボタン

(+)PITCH BEND ボタンを押すと再生のスピードが早くなり、(-)PITCH BENDボタンを押すとスピードは遅くなります。PITCH BENDボタンでの最大調整幅は16%です。PITCH BENDボタンを押す長さによってスピードが変更します。例えば、(+)PITCH BENDボタンを押し続けるとスピードは最大16%に達するまで早くなります。ボタンを離すと、自動的に元のスピードへ戻ります。

(+)PITCH BEND ボタンを押し続けると、楽曲のスピードは早くなります。

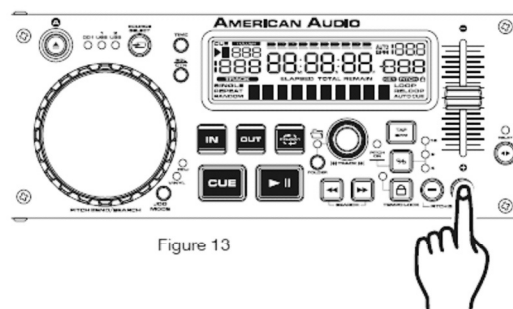


Figure 13

(-)PITCH BEND ボタンを押し続けると、楽曲のスピードは遅くなります。

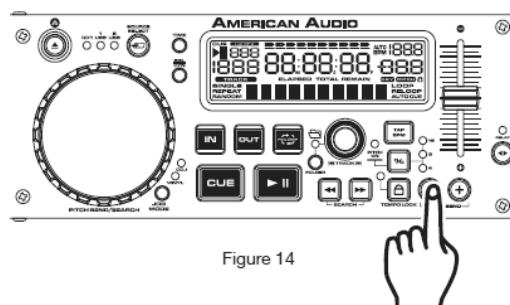


Figure 14

ジョグホイール

再生の最中にジョグホイールを回すと、一時的にピッチが変更されます。ホイールを時計回りに回すとスピードが早くなり、反時計回りに回すとスピードは遅くなります。ホイールを回す速さによって、ピッチベンドの割合が決まります。

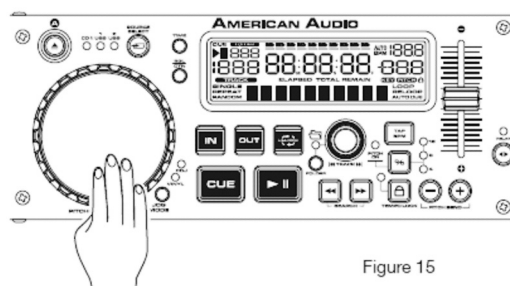
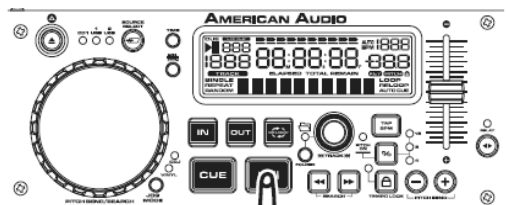


Figure 15

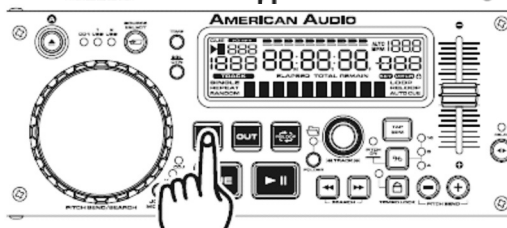
11. ループの設定と再生

ループとは楽曲を続けて再生する機能です。この機能に時間的な制限は存在しないため、最大でディスク全体の長さ（CD の始まりから終わりまで）でループを設定することもできます。

(1) PLAY/PAUSE ボタンを押して再生を開始します。



(2) IN ボタンを押して、ループの開始ポイントを設定します。IN ボタンの LED が点灯します。



(3) OUT ボタンを押して、ループの終了ポイントを設定します。LOOP IN と LOOP OUT の LED が点灯し、ループが設定されたことを示します。OUT ボタンを再度押すと、ループがキャンセルされます。

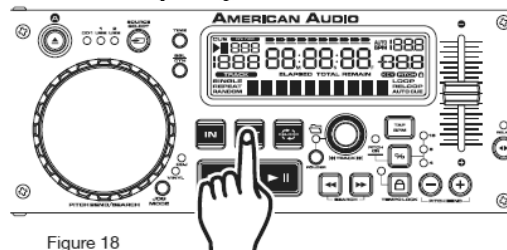


Figure 18

(4) ループから出た後に RELOOP ボタンを押すと、先に設定されたループへ戻ります。OUT ボタンを再度押すと、ループがキャンセルされます。

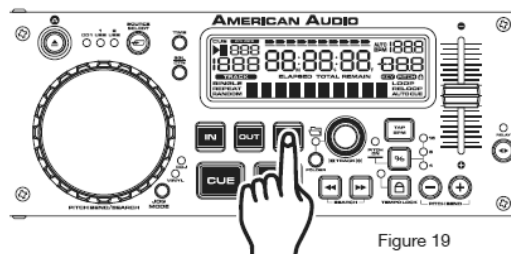


Figure 19

(5) ループキャンセル後に再度 OUT ボタンを押すと、ループの終了ポイントが新たに設定されます。

データベースビルダー

動作環境

CPU: Intel Pentium 4 1GHz プロセッサ以上、Intel Centrino Mobile Technology 1.6GHz

RAM: 512MB RAM

ディスク空き容量: 100MB

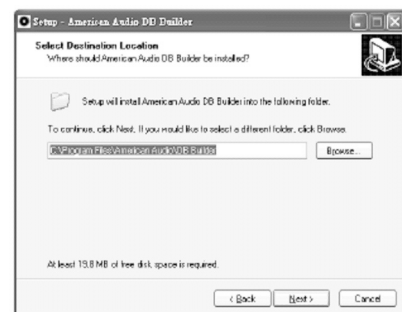
OS: Microsoft Windows XP SP3、Vista SP2

付属のデータベース・マネジメントソフトで、タイトルやアーティスト、アルバム、ジャンルからファイルを検索できるようになります。

インストールの手順



ステップ 1: Next をクリックします。



ステップ 2: Next をクリックします。



ステップ 3: Install をクリックします。



ステップ 4: インストールが開始されます。



ステップ 5: Finish をクリックします。

データベースビルダーは、USB のハードドライブをスキャンしてファイルを作成するため、音楽ファイルがどこに保存されていても問題ありません。

データベースビルダーを起動するには、スタートメニュー、プログラム、American Audio、Database Builder の順にクリックします。データベースを作成するには、ハードドライブが FAT フォーマットされている必要があります。



メモリデバイスのフォーマット手順

1. ドロップダウンメニューからデバイスを選択します。
2. Format をクリックします。
3. “Cluster Size” が”Auto”であることを確認してください。



データベースファイルの作成手順

1. デバイスを選択します。
2. Build Database を選択します。
3. Build をクリックします。



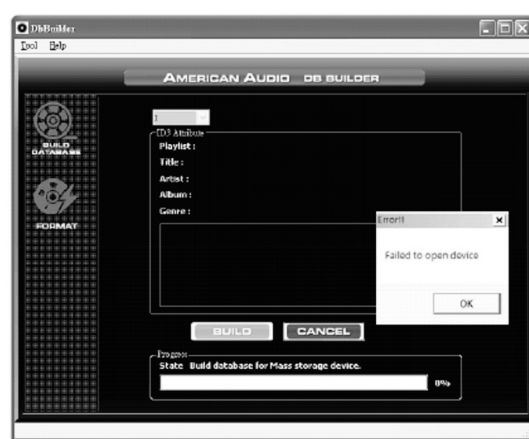
エラーメッセージ

” Failed to Open Device”

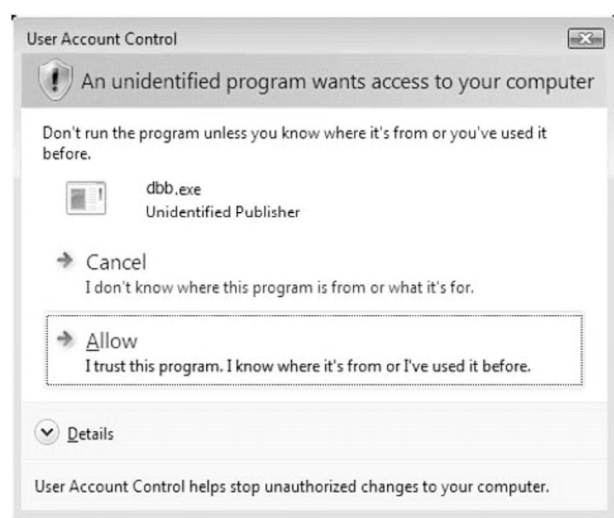
ドライバのフォーマットがサポートされて
いません。

” File Error”

MP3 ファイルに ID3 タグが存在しません。



Windows7 または Vista をお使いの場合、セキュリティの設定によって警告画面が表示されます。データベースビルダーをインストールする場合、” Allow” をクリックしてください。



トラブルシューティング

CD が正しく読み込まれない	<p>CD が汚れていないことを確認してください。何度もエラーが発生する場合は CD を交換してください。また、CD のフォーマットが CDA または MP3 であることを確認してください。</p> <p>読み込みに 20 秒以上かかる場合は、自動的に読み込みが終了されます。CD を交換するか、CD の汚れをふき取ってください。</p> <p>問題が解決しない場合は、販売店にご連絡ください。</p>
USB デバイスが正しく読み込まれない	<p>接続機器がハードドライブの場合は、電源アダプタが接続されているもの、または消費電力が 5V 以下のものをご使用ください。接続時に機器が再起動する場合は、外部電源が必要になる場合があります。外部電源については、接続機器のメーカーにお問い合わせください。</p> <p>接続機器が読み込まれない場合は、機器が FAT フォーマットされていることを確認してください。フォーマットする際は、必ず事前にファイルをバックアップ保存してください。</p>
USB デバイスやデータベース内の音楽ファイルが見つからない	<p>音楽ファイルが MP3 フォーマットであることを確認してください。</p> <p>データベースモードでファイルが表示されない場合、データベースビルダーを使用してライブラリを更新してください。</p>
データベースファイルを作成するとエラーが表示される	<p>データベースビルダーを妨げるファイルを取り除いてください。問題が解決しない場合は、フォルダを取り除いてください。</p>

CDの取り扱いについて

1. CDを手で扱う際の注意事項

- ・ CDの表面に指紋や油汚れなどが付かないよう注意してください。CDが汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・ ベンジンやシンナー、水、レコードスプレー、化学薬品、シリコン入りの布などは使用しないでください。
- ・ 取り出し時などにCDの表面に傷が付かないよう、注意して取り扱ってください。
- ・ ディスクを折り曲げないでください。
- ・ CDを熱に近づけないでください。
- ・ 中心の穴を広げないでください。
- ・ 鉛筆やボールペンなど、先の尖ったものでCDに書き込みをしないでください。
- ・ CDの曇りを取り除く際に、ヘアドライヤーは使用しないでください。

2. CDを保存する際の注意事項

- ・ 演奏が終わった後は、本体からCDを取り出してください。
- ・ 汚れや傷から守るべく、CDはケースに保存してください。

直射日光が当たる場所や埃っぽい場所、高湿度や高温度な場所に置かないでください。

スペック

システム	シングルCD オーディオプレーヤー
対応ディスク	スタンダードCD (12cm または8cm)
寸法	482x271x89mm (2U)
重量	4kg
消費電力	13W
ピッチコントロールレンジ	±4%、±8%、±16%、100% (100%はCD のみ)
ピッチベンド	±4%、±8%、±16%、100% (100%はCD のみ)
ピッチ誤差	0.1%
使用可能環境	気温：5～35℃ (保存環境は-20～60℃) 湿度：25～85%
アクセサリ	デュアルRCA ピンケーブル
オーディオセクション	
Quantization	16bit リニア/チャンネル
サンプリングレート	44.1kHz (ノーマルピッチ)
オーバーサンプリングレート	8倍オーバーサンプリング 1 ビットD/A コンバーター
D/A コンバージョン	16bit
周波数応答	20Hz～20KHz ±0.4dB (GDDA)
出力レベル	2.0Vms ±0.5dB
ロードインピーダンス	47kΩ 以上
オーディオ特性 (テストディスク：TCD-782 & TCD-781 USB テストフォーマット：MP3、128KBPS ロード=100Kohm)	

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、盗害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の日詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原価として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

AMERICAN AUDIO